



## ひらばやし (らくご)

みなさんは漢字を読むのが得意ですか？苦手ですか？一つの漢字にも、色々な読み方があるから、ひらがなやかたかなより難しいですね。このお話の「定吉さん」という男の子は漢字が読めないそうです。大人たちは読めるでしょうか。

旦那： 定吉！

定吉： はい、旦那様、何ですか。

旦那： この手がみをとなり町の平林さんのところへ届けてほしいんだ。この道をまっすぐ行くと橋があるね？その橋をわたって、右に曲がると平林さんの家がある。角から三軒目の家だ。

定吉： はい。角から三軒目ですね。それで、何をするんですって？

旦那： この手がみを持って行くんだよ。

定吉： はい、はい、それで、どこに持って行くんですか？

旦那： となり町の平林さんのところだよ。もうわすれてしまったのかい？じゃあ、この手がみを持って、「ひらばやし、ひらばやし」と言いながら行きなさい。そうしたらわすれないだろう。もしわすれてしまったら、ここに名前が書いてあるから、見ればいい。道がわからなくなったらその辺の人に聞いたらいい。

定吉： はい、はい、わかりました。じゃ、行ってきます！

定吉： よし、名前を言いながら歩いて行こう。ひーらばやし、ひーらばやし、ひーらばやし、、、あ、水たまりがある。ジャンプしよう。よっこいしょ！よっこいしょ、よっこいしょ、よっこいしょ、、、ん？こんな名前だっけ？そうそう、名前は手がみに書いてあるんだ。あ！漢字だ！ぼくは漢字が読めないんだ。だれかに聞くことにしよう。あそこの男の人に聞いてみよう。すみませーん！この名前は何と読むんですか？

男の人： ん？この漢字は「平」と「林」だな。だから平林だよ。

定吉： ありがとうございます。たいらばーやし、たいらばーやし、たいらばーやし、、、あれあれ？こんな名前だったかな？あっちに女の人がいるから、あの人にも聞いてみよう。すみませーん、この名前は何と読みますか？

女の人： はいはい、この字はね、「平」と「林」ですね。だから「平林」さんですよ。

定吉： そうですか。ありがとうございます！ひらりん、ひらりん、ひらひらりんりん。ん？こんな名前だったかな？うーん、あ、あそこにおじいさんがいる。おじいさんなら本当の名前がわかるだろう。すみません、この漢字は何と読みますか？

おじいさん： ん？ 漢字が読めないのか？

定吉： ええ、 読めないんです。

おじいさん： そうかい、読めないんだったら、やさしい読み方を教えよう。まず、一番上おしに「一」がある。そのつぎ、このちょんちょんというのは、「八」はち、その後は「十」じゅう。それから、最後のふたつは「木木」もくもく。だから、全部で「いちいちはちはちじゅうじゅうのもくもくもくもく」と読むんだ。

定吉： そうですか。ありがとうございます。いちいちはちはちじゅうじゅうのもくもくもくもく、いちいちはちはちじゅうじゅうのもくもくもくもく、、、、ええ？こんな名前じゃないよ！ああー、もう一人、聞いてみよう。おばあさん、おばあさん、この字は何と読むんですか？

おばあさん： はいはい。ええ？この字をおじいさんが「いちいちはちはちじゅうじゅうのもくもくもくもく」と読んだの？まあ！そう読むではいけません。これはね、「一」いちじゃなくて、「ひとつ」と読みます。それから、「八」はちじゃなくて、「やっつ」じゅうです。「十」じゅうじゃなくて、「とお」。最後は「木」きが二つで、「きっき」きですね。だから、「ひとつとやっつでとっきっき」と読むんですよ。

定吉： ひとつとやっつでとっきっき、ですね。ありがとうございます！ひとつとやっつでとっきっき、ひとつとやっつでとっきっき、ひとつとやっつでとっきっき！

町の人： あれ、変へんな子どもが来たよ。おい、「キッキッ」きるって何だ。猿か？

定吉： ああ～、手がみとどを届けなければいけないんですが、名前をわすれてしまいました。どうしたらいいんでしょう。名前はここに書いてあるんですが、、、。

町の人： ちょっと見せろ。なんだ、これは「平林」ひらばやしじゃないか？

定吉： そうだ、「平林」ひらばやしだ！ ありがとうございます！ ありがとうございます！ ありがとう！ ありがとう！

町の人： もうわかったから、前あるを見て歩け。名前をわすれるな！もういちど名前を言ってみろ！

定吉： はい、名前は「\_\_\_\_\_」ひらばやしさんです！

町の人： そうじゃない！名前は「平林」ひらばやしさんだよ。



「ひらばやし」

色 \_\_\_\_ # \_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

ひらばやし is one of the classical *rakugo* stories. *Rakugo* is a Japanese traditional performing art form featuring a lone storyteller who role-plays multiple personalities to tell comic stories.

読み方：how to read

大人たち：adults

旦那：“master”. In this story, Sadakichi is serving him.

様：Polite suffix, Mr. / Mrs.

届ける：to deliver

届けてほしい：I want you to deliver

わすれる：to forget

書いてある：Is written

よし：OK, good

水たまり：puddle

よっこいしょ：“Here goes!” Expression used when making some action such as jumping over something or lifting heavy stuff

字：letter, character

まず：first

ちよんちよん：dot dot

最後：last

おい：Hey!

猿：monkey

もうわすれません：not going to forget anymore

しつもん  
質問

1) 定吉が会った大人たちは、定吉に「平林」のどんな読み方を教えましたか。  
(The people Sadakichi met on the way taught him various ways to read “平林”. What did each person say?) ひらがなで書きなさい。

一番目の人（男の人）： \_\_\_\_\_

二番目の人（女の人）： \_\_\_\_\_

三番目の人（おじいさん）： \_\_\_\_\_

四番目の人（おばあさん）： \_\_\_\_\_

五番目の人（町の人）： \_\_\_\_\_

2) 最後に(in the end) 定吉は何といいましたか。ひらがなで書きなさい。

名前は「\_\_\_\_\_」さんです！